

学校教育現場で必要とされている

アクティブ・ラーニングを体験できるセミナーを開催。

国際協力機構関西センター（JICA 関西）では、公益財団法人大阪府国際交流財団（OFIX）、公益財団法人大阪国際交流センター（I-house）と共催で、8月2日（木）に開発教育・国際教育セミナー2018を開催します。

本セミナーでは、教職員・学生をはじめ開発教育・国際教育に関心ある人に、学校教育現場で必要とされている国際社会の課題や構造理解、そして自ら考え行動する力を養成するアクティブ・ラーニングの導入方法や参加型学習の手法を学んでいただきます。

実際の実践報告では、大阪府立佐野高等学校の安里先生に、今まで教室で実際に使ってきたアクティビティや、児童・生徒の反応を紹介してもらい、滋賀県立守山中・高等学校の倉先生にエッセイコンテストへの応募をきっかけに中学3年生がモンゴルの問題や日本の国際貢献を自分事として考えていく変化を紹介してもらいます。

また、実際に手法を学ぶ分科会では、ファシリテーターズ パレット※の先生2名が実施する、「マーシャルと日本から考える平和の形」「If the world were a village of 100 people」のワークショップを体験できます。実際の事例だけでなく、手法も学べる機会になっていますので、ぜひ取材してください。

開催概要

- ◆日時：2018年8月2日（木）10:00～17:00
- ◆場所：JICA 関西（神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2）
- ◆「開発教育・国際教育2018」プログラム：
 - 10:00 開会・JICA 事業概要説明
 - 10:30 実践報告 A「世界とつながる教室 授業実践例」大阪府立佐野高等学校 安里先生
 - 12:00 昼食
 - 13:00 分科会 A「マーシャルと日本から考える平和の形」ファシリテーターズパレット 奥田氏
分科会 B「If the world were a village of 100 people」ファシリテーターズパレット 小林氏
 - 15:00 実践報告 B「生徒の思いをアクションに つながる国際理解の授業」
滋賀県立守山中学校・高等学校 倉先生
 - 16:00 ふりかえり （16:30：閉会） 以上

※ファシリテーターズ パレット：開発教育の教材作りとファシリテーション力の向上を目指すグループ。

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 関西 市民参加協力課 山科
TEL 078-261-0352 e-mail : Yamashina.Emi2@jica.go.jp